

とうえい

4月号

発行者 ●社会福祉法人桐栄会
●青森市浪岡大字椿沢字村元330番7
TEL 0172-62-9201
FAX 0172-62-9019
編集 ●広報「とうえい」編集委員会

和願会話

いつも笑顔にあふれ明るく
さわやかなサービス提供を
目指します。

桐栄会

開設3年目を
迎えるにあたり

鶴ヶ坂事業所 所長 斎藤 優子

鶴ヶ坂小学校時代より受け継がれて来た
桜の蕾も大きく膨らみ始め、春の訪れを感じ
ている今日この頃です。

地域の皆様からの温かいご支援を頂き、
平成24年5月に開設し順調なスタートを迎え
3年目を迎えることができました。これまでに、
新城地域の小中学校・各老人クラブ・サークル
活動をされている方々からのご協力も頂き、
少しずつ交流の輪が広がってきてることに
感謝申し上げたいと思います。

利用者の皆様には、「健康で安らぎのある生活」
を掲げ、自然環境に恵まれた特徴を生かし、
季節の変わり目を感じていただける行事を
実施するなど、潤いのある生活になるよう
努めてまいりました。

これからも、新しい取り組みに挑戦しながら、
職員共々歩んでいきたいと思つております。
今後とも皆様のご支援、ご協力をよろしく
お願い申し上げます。

ユニットリーダー研修

に参加して



北海道札幌市での講義と

小樽市での実習に行ってきました。

ユニットリーダーとして「施設ごと自宅での生活

が実感できるような仕組みづくり」の事を学び、

他人との人間関係を築きながら日常生活を

営めるよう難題が課題していきます。そこで、

それらの職員をまとめる「リーダー」の役割が

大事になります。

ユニットが自由に暮らしを作り上げる為に、

利用者10人程度をサポートする複数の職員が

一つの単位となり、その一範囲り役「リーダー」

になります。

今回は「実際に高齢者の暮らしを実感する事

が実習の目的でした。そこでは、自を覚ました

利用者から食事をとする、朝食には毎回パンを

食べる、一人一人のリズムに合わせたケア

を行い、「住まい」という言葉でした。この

ようなケアを行う為に、24時間の暮らしについて

を知る「24時間シート」が重要ななります。

今回はこの24時間シートに参加しましたが、

初めは不安な気持ちでいっぱいでした。でも、

いざ参加してみると、同じ介護職員としての

懇意を重んじて相談し合ったり、仲間むきき

ました。また、ユニットリーダーの現場を実際に見

た事で、自分の施設も、

こんな風にした

事を無駄にせず、

今後も頑張ってい

きます。



浪岡事業所

常盤事業所

鶴ヶ坂事業所

社会福祉法人
桐栄会の事業

◎編集後記



ある日のこと、テーブルを置いていた時
は、左の腰の下に突然「ゼラチン」と痛み
が走りました。
それが何よりも強い痛みが何の原因もない
左腰、脚、脚などを動かすと出る「ひ…」。
でも痛みの場所が一定ではないのですが、どう
動かすか新しいのが分からず、誰と会って
対策しているか。でも、どんどん動きが
悪くなる。夜中に起きて自分で揉め筋膜を
くまなくした。自分で揉め筋膜を動かしている
つもりになど、自分自身ができない。
どちら腰痛でならない。体田に病院へ行き
レントゲンやエコーの検査をすることに。
「ん…、石灰化だね。」
「セッカカイカ?」
そのままハイドロイドを投げ、「薬をやり
つて帰つてしまお」。まだ痛みは多少あります
が、だらだらになってきてしまが
痛みがない。普通に動かせる感じになりました。
A-E

ある日のこと、テーブルを置いていた時
は、左の腰の下に突然「ゼラチン」と痛み
が走りました。
それが何よりも強い痛みが何の原因もない
左腰、脚、脚などを動かすと出る「ひ…」。
でも痛みの場所が一定ではないのですが、どう
動かすか新しいのが分からず、誰と会って
対策しているか。でも、どんどん動きが
悪くなる。夜中に起きて自分で揉め筋膜を
くまなくした。自分で揉め筋膜を動かしている
つもりになど、自分自身ができない。
どちら腰痛でならない。体田に病院へ行き
レントゲンやエコーの検査をすることに。
「ん…、石灰化だね。」
「セッカカイカ?」
そのままハイドロイドを投げ、「薬をやり
つて帰つてしまお」。まだ痛みは多少あります
が、だらだらになってしまが
痛みがない。普通に動かせる感じになりました。
A-E

ある日のこと、テーブルを置いていた時
は、左の腰の下に突然「ゼラチン」と痛み
が走りました。
それが何よりも強い痛みが何の原因もない
左腰、脚、脚などを動かすと出る「ひ…」。
でも痛みの場所が一定ではないのですが、どう
動かすか新しいのが分からず、誰と会って
対策しているか。でも、どんどん動きが
悪くなる。夜中に起きて自分で揉め筋膜を
くまなくした。自分で揉め筋膜を動かしている
つもりになど、自分自身ができない。
どちら腰痛でならない。体田に病院へ行き
レントゲンやエコーの検査をすることに。
「ん…、石灰化だね。」
「セッカカイカ?」
そのままハイドロイドを投げ、「薬をやり
つて帰つてしまお」。まだ痛みは多少あります
が、だらだらになってしまが
痛みがない。普通に動かせる感じになりました。
A-E

ある日のこと、テーブルを置いていた時
は、左の腰の下に突然「ゼラチン」と痛み
が走りました。
それが何よりも強い痛みが何の原因もない
左腰、脚、脚などを動かすと出る「ひ…」。
でも痛みの場所が一定ではないのですが、どう
動かすか新しいのが分からず、誰と会って
対策しているか。でも、どんどん動きが
悪くなる。夜中に起きて自分で揉め筋膜を
くまなくした。自分で揉め筋膜を動かしている
つもりになど、自分自身ができない。
どちら腰痛でならない。体田に病院へ行き
レントゲンやエコーの検査をすることに。
「ん…、石灰化だね。」
「セッカカイカ?」
そのままハイドロイドを投げ、「薬をやり
つて帰つてしまお」。まだ痛みは多少あります
が、だらだらになってしまが
痛みがない。普通に動かせる感じになりました。
A-E

常盤事業所の 新人さんご紹介!

平成26年度 新採用



平成25年度 中途採用



鶴ヶ坂事業所の新人さんご紹介!

平成26年度 新採用



平成25年度 中途採用



グレーブホーム いこい 桜餅作り

3月2日、雛祭りを行いました。今年は桜餅作りに挑戦! 皆でホットプレートを囲み皮作りがスタート!! 「もういいんですね…!」? 「まあだだって!!」と、言葉が飛び交い職員の手元に視線が集中。じっくりと時間をかけて焼き、綺麗なピンク色の皮ができました。次は、いよいよ利用者の皆さんのお番です。皮で餡子を包むと「できたよ♪」と満面の笑顔。「オメモほらっ」と、職員に作ってくれる優しさも見られ、モチモチ食感の桜餅を皆でいただきました。 N・R

ケアハウス しづか

3月1日、ケアハウスホールにて、少し早い桃の節句を祝いました。この日は学生の方が来て下さいました。

茶器にて抹茶を点てて下さり、その味に入居者は「懐かしい」「作法は分からぬけど、とても美味しい」と、何杯もあかわりをし、また美味しいお菓子を召し上がっては満足そうに「来て良かった」と、喜ばれていきました。

参加した入居者から「春を近くに感じ、それがまた待ち遠しい」と、雛人形を囲みながら話され、楽しい一時を過ごしました。 S・M

特養 つるがさか

3月3日は雛祭り! と、いう事で行事食を行いました。

献立は「ちらし寿司・あさりの澄まし汁・さつまいもの天ぷら・新玉ねぎのサラダ・あんみつ」でした。

ちらし寿司には、エビ(長生き)・レンコン(見通しがきく)等の縁起の良い物を使用し、また、卵・人参等を加える事でより鮮やかな彩となり、春を連想させる雛祭りにピッタリな、定番メニューの1つになっています。また、雛祭りといえば「菱餅」ですが、今回はデザートの「あんみつ」で菱餅の色を表現しました。桃色をイチゴで、緑色を抹茶プリンで、白色を牛乳寒天を使って…。

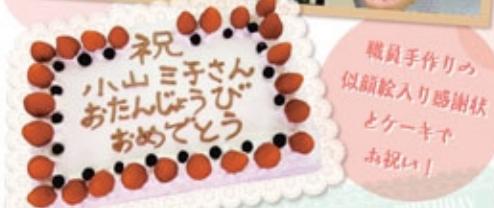
桃色には魔除け、緑色には厄除け、白色には子孫繁榮と長寿の意味があります。

皆様に縁起物を沢山召し上がって頂く事で、健康で長生きされる事を願ってあります。 U・Y

色鮮やかで
美味しいぞう
だの~



祝100歳



職員手作り
似顔絵入り感謝状
とケーキでお祝い!

ゆうゆう荘

「あれ!?おら、ひやぐさなったんだべな…!?
忘いてしまった!!」(笑)

2月1日 “小山ミ子様” の百歳を祝う会が行われました。家族、入所者、職員が見守る中、黄金に輝くチャンチャンコと帽子を着飾り登場。沢山の人を前に「わいは～！ありがとう！」と、終始手を合わせていました。

顕彰状授与式、職員からの一言、歌、プレゼントに続きお待ちかねのバースデーケーキ。

百歳だけあって、まるでウェディングケーキ並みの豪華さ！本日一番の笑顔を見せつつ、男性職員とのケーキ入刀では、少し緊張していました。「笑う事」が長生きの秘訣！

日本一の長寿を目指してくださいね。ミ子さん !!

K・T

浪岡事業所の 新人さんご紹介!

平成26年度 新採用



平成25年度 中途採用



ご婦人方の踊りの慰問



in ゆうゆう荘

2月14日、吉野田婦人会による踊りの慰問がありました。その日は朝から「どった踊りやるんだべ!?!」「楽しみだな」との声が多く聞かれており、午後の開演が待ちきれない様子でした。

披露会が始まると、真剣な表情で踊りをご覧になり、踊りが終わるや否や大きな拍手を送られていました。全ての踊りが終わると、オヒナリをあげたいと話される利用者もあり、皆さん大変満足した表情をされていました。

M・Y